

滋賀県保育士実態調査へのご協力をお願い

(保育士養成施設用)

日頃から県の児童福祉行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、保育士不足の実態や保育現場の職場環境の実態、保育士として働くことへの不安や職場に望むことなど、幅広く実態を調査・分析し、今後の効果的な保育人材確保の取組につなげることを目的として、保育士養成施設にアンケートを実施することになりました。

皆様にはお忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和元年（2019年）11月

滋賀県健康医療福祉部 子ども・青少年局

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、本年10月1日現在の状況をご記入ください。
2. この調査は無記名で行い、調査票に記入された内容は統計的に処理し、貴施設名を公表することは一切ございません。どうぞありのままをお答えください。
3. 回答は問1から順に、質問ごとに用意した答えの中から、あなたの考えに近いものの番号に○印をつけてください。質問によっては具体的に数字等をご記入いただく場合があります。また、回答で「その他」を選ばれた場合は、その内容をカッコ内にできるだけ具体的にご記入ください。
4. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**11月20日(水)**までに、ご投函くださいますようお願いいたします。(切手不要)

(調査に関する問い合わせ先)

滋賀県健康医療福祉部 子ども・青少年局 子育て支援室 保育人材確保係
電話 077-528-3557

問1 貴校に関する基本的な情報についておうかがいします。

①施設の所在市町村	()市・町・村
②施設の種別(番号に○)	1 大学 2 短期大学 3 専修学校 4 その他()
③修業年限	1 4年 2 3年 3 2年
④保育士以外の取得可能資格・免許	1 幼稚園教諭免許一種 2 幼稚園教諭免許二種 3 介護福祉士 4 社会福祉士 5 小学校教諭免許 6 その他()

問2 保育士が身につけるべき資質能力について、特に必要だと思うものを5つ選択してください。
(○は5つまで)

1 保育士・教諭としての使命感	2 保育・教育への情熱
3 子どもの思いや願いを的確にとらえる洞察力	4 子どもの成長・発達への理解
5 子どもへの愛情	6 保育内容に関する専門的知識
7 豊かな教養	8 クラス経営への知識
9 クラス経営への実践力	10 保健衛生の専門的知識
11 自分の行動への責任感	12 自主的に行動できる力
13 豊かな創造力	14 何でも挑戦する情熱
15 思いやりの心	16 報告・連絡・相談を実行する力
17 豊かな感性	18 その他 ()

問3 保育士が身につけるべき資質能力を育成するために行っている取組について具体的に教えてください。

問4 平成28～30年度の卒業生について、保育所等に就職した学生の人数を県内・県外別で、それぞれ数字でご記入ください。

		保育所	認定こども園	幼稚園	地域型 保育事業	左記以外の児 童福祉施設等	一般企業等・ その他	合計
H28	県内	人	人	人	人	人	人	人
	県外	人	人	人	人	人	人	人
H29	県内	人	人	人	人	人	人	人
	県外	人	人	人	人	人	人	人
H30	県内	人	人	人	人	人	人	人
	県外	人	人	人	人	人	人	人

問5 学生に対して行っている就職支援策は何ですか。(○はいくつでも)

1 進路指導・進路相談
2 求人情報の提供
3 専任のキャリアコンサルタントによるサポート
4 保育所等を集めての説明会の開催
5 現役保育士や若手保育士(OB)を招いてのセミナーの開催
6 社会人としてのルールやマナーを身につけさせる
7 自分に合った仕事の選び方、就職先の選び方を学ぶ
8 介護やボランティア等の体験
9 その他 ()

問6 卒業生に対して行っている就職支援策は何ですか。(○はいくつでも)

1 進路指導・進路相談	2 求人情報の提供
3 専任のキャリアコンサルタントによるサポート	4 求人情報と求職者とのマッチング
5 研修会の開催	6 体験実習等の実施
7 就職後の相談・フォローの実施	8 その他 ()

問7 貴校の入学者を確保するためにどのような取り組みを行っていますか。

問8 一般の方へ保育士向けの講座等を実施していますか。あれば具体的に記入してください。

問9 保育士資格と幼稚園教諭免許の両方の取得を推進するため、特例教科目講座を開講する予定がありますか。

(1) 保育士資格保有者向け	1 ある 2 ない → 開講しない理由があればご記入ください。 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; width: 100%; height: 40px; margin-left: 20px;"></div> 3 すでに開講済み
(2) 幼稚園免許保有者向け	1 ある 2 ない → 開講しない理由があればご記入ください。 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; width: 100%; height: 40px; margin-left: 20px;"></div> 3 すでに開講済み

問10 どのような支援や制度があれば、保育士を目指す学生が増えると思いますか。(○はいくつでも)

1 保育士を目指す学生向けの相談窓口	2 就職・復職に係る相談窓口の設置
3 就業中の者が受けられる相談窓口の設置	4 地域の保育所等の情報を集約・発信する窓口の設置
5 保育士に関する法令等の最新情報を発信する窓口の設置	6 最新の保育知識・技能等を学ぶ研修の開催
7 保育士の魅力を広めるイベントの開催	8 保育士の処遇改善(給与・職場環境等)
9 就職・復職前研修の実施	10 就業継続支援研修の開催
11 その他 ()	12 特にない

問 11 社会全体で保育士が安定的に確保されるためには、どのような支援や制度があればよいと思いますか。(〇はいくつでも)

1 保育士を目指す学生向けの相談窓口	2 就職・復職に係る相談窓口の設置
3 就業中の者が受けられる相談窓口の設置	4 地域の保育所等の情報を集約・発信する窓口の設置
5 保育士に関する法令等の最新情報を発信する窓口の設置	6 最新の保育知識・技能等を学ぶ研修の開催
7 保育士の魅力を広めるイベントの開催	8 保育士の処遇改善(給与・職場環境等)
9 就職・復職前研修の実施	10 就業継続支援研修の開催
11 その他()	12 特にない

問 12 保育士として働くためには、何が重要だと思いますか。

下記の選択肢の中から特に重要だと思うことを5つ選び、重要度の高いものから順に、()内に番号を記入してください。

()番 ⇒ ()番 ⇒ ()番 ⇒ ()番 ⇒ ()番

【選択肢番号】

1 子どもへの愛情	2 生計の見通しが立つ賃金	3 プライベートとの両立
4 家族の協力	5 上司の理解	6 仕事の量
7 余裕のある人員	8 子育て中の職員への配慮	9 福利厚生
10 相談できる相手	11 仕事に対するやりがい	12 職場の人間関係
13 保護者との人間関係	14 キャリアについての展望	15 教育・研修の体制
16 業務の効率化	17 忍耐	18 保育に関する知識
19 パソコン等電子機器の操作技術	20 保育の理念・方針	21 保護者との関係
22 健康・体力	23 適性・能力	24 職場への通勤のしやすさ

問 13 保育士としての就労や労働環境などについてご意見・ご提案などがございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

調査票は同封の返信用封筒(切手不要)に入れ返送ください。